

議会だよりは年4回(3月6月9月12月)開かれる定例会や臨時会での議案などの審議結果、一般質問の要旨などをお知らせしています。

令和4年度決算議案など17議案を 可決・認定

令和5年第3回 定例会（9月議会）

第3回定例会は、8月28日から9月21日までの25日間で開かれました。今定例会では、市長から議案14件、報告4件が提出され、いずれの議案も原案どおり可決・認定されました。また、議員から発議案3件（意見書3件）が提出され、いずれも原案どおり可決されました。一般質問では代表質問6人、個人質問6人が登壇し、市政に対する質問を行いました。

（代表質問の要旨は2～3面、個人質問の質問項目は3面、請願・陳情は4面上段に掲載。）

議案と審議結果

今定例会に提出された市長提出議案は、すべて全会一致（全員賛成）で可決・認定されました。なお、議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などは議会中継や会議録（12月4日公開）をご参照ください。会議録の暫定版は11月6日からホームページで公開します。

- * 議案第1号 長期継続契約の締結に関する条例の一部改正
- * 議案第2号 令和5年度一般会計補正予算（第3号）
- * 議案第3号 令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- * 議案第4号 令和5年度介護保険特別会計補正予算（第1号）
- * 議案第5号 令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- * 議案第6号 令和5年度下水道事業会計補正予算（第1号）
- * 議案第7号 令和5年度水道事業会計補正予算（第1号）
- * 議案第8号 令和4年度一般会計歳入歳出決算の認定
- * 議案第9号 令和4年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- * 議案第10号 令和4年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定

- * 議案第11号 令和4年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
- * 議案第12号 令和4年度下水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定
- * 議案第13号 令和4年度水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定
- * 議案第14号 工事請負契約の締結（金谷排水機場更新工事）
- * 報告第1号 令和4年度継続費精算報告書の報告
- * 報告第2号 令和4年度下水道事業会計継続費精算報告書の報告
- * 報告第3号 令和4年度財政健全化判断比率等の報告
- * 報告第4号 専決処分の報告（損害賠償額の決定）

※議案名は、一部省略しています。

11月19日（日）は、
我孫子市議会議員一般選挙の
投票日です。



インターネットで議会中継や会議録をご覧いただけます



議会中継 ▶▶

本会議および委員会の様子をインターネットで生中継するとともに、それぞれ過去1年分の録画も公開しています。

生中継は、会議開始時間の約20分前から終了まで行います。録画中継は、速報版（会議開始から終わりまでの1番組）を会議翌日中（土・日・祝日を除く）に公開し、議員や議題ごとに整理した映像は概ね8日

後（土・日・祝日を除く）に公開しています。

パソコン環境に加え、スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

議会中継は正式な会議録を公開する前に、本会議や委員会における議員や市長等の発言を動画でご覧いただけます。

議会中継ページ
QRコード



会議録検索 ▶▶

インターネットで本会議・委員会の会議録の検索と閲覧ができます。（平成7年第1回定例会分から）単語や発言者などのキーワードを入力、または閲覧年を選択すると目的の会議録を検索することができます。

令和5年7月から9月に開催された本会議および委員会の会議録は、校正作業中の会議録原稿を「暫定版」として11月6日（月曜日）

から市ホームページ内の市議会のページで公開します。（暫定版の公開は下記の会議録検索ページとは異なります。市議会トップページの新着情報からアクセスできます。）

正式版の会議録は会議録署名議員の署名後、12月4日（月曜日）から検索・閲覧することができます。

会議録検索ページ
QRコード



市政に対する代表質問

今定例会は、12人が市政に対する一般質問を行いました。(代表質問6人および個人質問6人)紙面の都合上、代表質問は5項目以内の質問と答弁の要旨を、個人質問は3面に3項目以内の質問項目を掲載しています。



元気があれば何でもできる！

清風会
澤田 敦士 議員

質問 部活動の地域移行について、改革推進期間における課題と取り組みは。

教育長 休日部活動の指導を希望する種目等に大きなばらつきがあり、種目によっては指導者の確保が大きな課題。このため、部活動指導員の確保や地域のスポーツ団体、文化団体との連携が不可欠であると考えます。

質問 多様な主体が参加できるスポーツの機会創出について、市の考えは。

生涯学習部長 本市スポーツ推進計画では誰もが生涯にわたってスポーツに参加できる環境の充実を掲げ、様々なスポーツイベントを実施している。今後も各イベントの広報を充実させスポーツ活動に参加できる環境を整えていく。

質問 スポーツをしない理由がある方々に向けて、実施率向上の策を考えるべきでは。

生涯学習部長 きっかけづくりとして身近なところでス

ポーツができることを広報し、参加してもらうアプローチが必要。民間の力を借りながらスポーツに親しめる方を育成し、参加の機会をどんどんつくっていききたい。

質問 五本松運動広場の整備について、工事完了時期と基本計画策定の進捗状況は。

市長 工事完了は令和8年12月が目標。基本計画策定業務は5月に委託業者をプロポーザル方式で選定し、9月中旬に中間報告書の提出を受ける予定。今後は施設の機能等、市の方針を定め11月中旬までに基本計画書案を策定予定。

質問 市内子育て支援センターの現場利用方法の変化は。

子ども部長 新型コロナ下では午前・午後の2部制で開館し、施設内での食事を中止、利用時間を年齢ごとに設け、利用人数の制限や市内在住者の利用に制限する等の対応をしてきた。現在は5類の位置づけを受け、新型コロナ流行以前の利用方法に戻している。



市民の幸せで安心・安全の生活のために

公明党
戸田智恵子 議員

質問 市の今後の地域公共交通と東側地域の交通対策は。

市長 東側地域の路線バスの状況を踏まえるとともに、成田線の補完や東側地域の活性化と若い世代の定住化を目的に、シャトルバスの実証運行を予定。今年度中に運行計画の決定や業者選定等を行い、令和6年度中に実証運行を開始したいと考える。

質問 がん患者の方の苦痛を少しでも取り除くため、速やかにアピランス(外見)ケア支援制度の創設を。

健康福祉部長 この制度は意義のある事業と考える。市全体の事業の優先順位を見ながらの判断になるが、これから示される県の補助の要綱等の状況を把握し今後検討する。

質問 子宮頸がんワクチン接種の対象者や保護者に対す

る本市の啓発の考え方は。

健康福祉部長 広報及びホームページでの周知やキャッチアップ接種対象者のうち未接種の方への接種勧奨を行う。また、20歳以降の定期的な子宮頸がん検診の受診勧奨もを行い、予防の啓発に努める。

質問 1人1台のデジタル端末を活用して、自殺のリスクを把握・評価できるシステムの研究と導入の検討を。

教育長 令和7年10月に調達予定の次期教育ICT業務委託において、1人1台端末を活用した児童生徒の日々の心の状態を把握できるシステムの導入を検討している。

質問 学校現場においてどのように生成AIの活用を進めていくかが子どもの将来にとって重要なポイントとなる。本市での生成AIの活用は。

教育総務部長 現在、教育

委員会内でも検討中。まずは活用事例を情報収集するため、生成AIの研修に参加していく。今後は個人情報や機密情

報の保護に注意を払いながら業務の効率化を図り、働き方改革の一環として活用の推進ができるよう検討していく。



病院、高齢者施設等での消費電力を再生可能エネルギーで

あびこ未来
飯塚 誠 議員

質問 現在の病院・高齢者施設等での常用・非常用電源の駆動燃料種と設置状況は。

健康福祉部長 病院指定の市内7病院は常用電源で6病院が電気、1病院が電気とガス。非常用電源では6病院が軽油、1病院がガソリン。市内高齢者施設76か所は、常用電源は全ての施設で電気、非常用電源を設置している22施設のうち、20施設が軽油、1施設が重油、1施設が蓄電となっている。

質問 病院・高齢者施設等の太陽光発電導入補助施策は。

環境経済部長 市として、今後、再生可能エネルギー設備を普及するために、様々な課題を整理し、事業者側の意見を聞きながら、国や千葉県への要望も検討していく。

質問 市内の大学等比較的敷地を有する機関での太陽光発電導入の可否は。

環境経済部長 市内の大学は、太陽光発電など再生可能

エネルギー設備は導入していないが、今後の意向や導入に対して聞き取りを行い、再生可能エネルギー設備の普及に向けた意見交換を行う。

質問 市内の学童保育室において、夏休み等長期休業時に事業所として昼食を提供している実態は。

子ども部長 市内13校のうち民営化されている8校は事業者が取りまとめを行ってお弁当を提供しており、利用率は約30%。公営5校のうち3校は父母会が取りまとめでお弁当を提供しており、利用率は約20%となっている。

質問 学童保育室のスタッフ充足度や専有面積の確保等環境実態は。

子ども部長 学童保育室の運営は条例で基準を定めており、人員基準は遵守している。専有面積も条例の基準確保に努めているが、確保が困難な学童保育室は実際の登室児童数に対して専有面積を算出する等、弾力的に運用している。



五本松運動広場のサッカー場及びラグビー場整備の進捗状況は

無所属フォーラム
佐々木豊治 議員

質問 我孫子駅・天王台駅のホームドア設置工事の進捗状況については。

建設部長 天王台駅緩行線ホームドア設置工事は、12月上旬から着手し、今年度内に完了予定。我孫子駅緩行線ホームドア設置工事は、今議会での補正予算議案の可決後に協定を締結し、令和6年度の秋頃までの整備完了を目指してJRと協議する。

質問 五本松運動広場整備(サッカー場及びラグビー場設置の野外競技場整備)について、基本計画策定の進捗状況は。

市長 基本計画策定のため5月に委託業者を選定し、9月中旬に中間報告書の提出を受ける予定。今後、中間報告書に基づいて市の方針を定め、11月中旬までには基本計画書案を作成する予定。

質問 中峠大和自治会集会所整備の進捗状況は。

所整備の進捗状況は。

市民生活部長 既存の集会所を取り壊し、基礎工事を行っている。順調に進捗した場合、来年1月頃に完成予定と聞いている。

質問 AI教育について教育委員会はどのような考えをもっているのか。

教育長 AI教育は避けては通れない課題と認識している。今後については、国や県の動向も確認しながら検討中。まずは生成AIの活用事例等を情報収集するため、研修会に参加していく。積極的に生成AIについて検討、活用していきながら児童生徒がどう生成AIの活用を進めていくか、取りまとめしていきたい。

質問 マイナンバーカード登録事務は多くの自治体でトラブルが生じ我孫子市民も不安を抱いている。市の状況は。

市民生活部長 令和5年8月

＝前ページ右下から続く＝

月20日現在9万8,176人、市民の約75%の方に交付したが、我孫子市において

は報道にあった誤登録等の事象は発生していない。



我孫子市のシンボルにふさわしい手賀沼へ

日本共産党
岩井 康 議員

質問 福島原発事故前の自然豊かな手賀沼を取り戻すことは、我孫子市はもとより、千葉県、国の責任で実施すべき課題。県・国に対する課題の提起が求められるとともに、市として内外の専門家による検討プロジェクトを立ち上げ、対応することを提起する。極めて困難な課題であるが、市議会、市当局が一体に取り組むことが必要では。

環境経済部長 手賀沼での放射線セシウムの動態の解明や、将来を見据えての対策の在り方の研究が必要であり、放射能対策については引き続き国や県と協議を進めていく。

副市長 手賀沼の放射能問題は直接的に管理している県、間接的に責任を持っている国にしっかりと対応してもらうため、知見を集めながらやることを国や県に働きかける。

質問 新型コロナウイルス感染症の類型が5類に移行後、市内、県内の状況が全く見え

ない状況となった。市内の感染状況と市としての対応について具体的な内容は。

健康福祉部長 全国的な増加傾向と同様に本市でも患者数は増加していると推測される。新型コロナウイルス感染者数が定点医療機関からの報告となったため、ホームページに千葉県感染症情報センターのリンクを貼り、他の感染症も含め情報提供している。市の対応としては、重症化予防のため、希望者がワクチン接種を受けられる体制を確保していく。

質問 災害時に現実として情報を得られない方への対応を考えるのが行政の役割。防災無線ではなく、防災ラジオの配備が何としても必要では。

市民生活部長 防災ラジオの導入については様々な課題があることから、災害情報が伝わりにくい方を含め、市民にきめ細かく情報伝達をしていくためには、様々な情報伝達方法を引き続き総合的に検討していく。



選ばれるまち我孫子の実現に向けて

蒼新会
久野 晋作 議員

質問 マイナ保険証の手続きが困難なケースへの対応は。

市民生活部長 認知症の高齢者等を対象とした暗証番号不要のマイナンバーカード交付時期等について、国の動向を注視していく。マイナンバーカード申請困難者について、福祉部局と連携しキーパーソンとなる方の協力を得ながら申請サポートを検討していく。

質問 令和2年度以降の死亡者数の大幅な増加要因は。

健康福祉部長 死亡者の年齢や死因は死亡届に基づき人口動態調査表を作成し県に報告している。令和4年はまだ公表されておらず、3年の死因別順位は上位から悪性新生物、心疾患、老衰で市全体の49%を占め、国の人口動態統計結果の順位と同様である。

質問 生産年齢人口の増加対策について、市の見解は。

企画総務部長 若い世代の

移住・定住化策や安心して住み続けられるまちづくりを進めていくことが重要。このため、子育て支援策の充実、市の魅力・活力の向上に取り組んでおり、今後も若い世代のニーズを把握しながらまちづくりを進めていく。

質問 日本一安全で安心なまちの実現に向けた取組みを。

市民生活部長 我孫子市生活安全条例に基づき、様々な活動に取り組んでいる。引き続き警察や関係機関と連携するとともに、市民の皆さんと協力した活動や広報等を活用した普及啓発を推進し、日本一安全で安心なまちの実現を目指していく。

質問 美化運動と健康づくりを組合せた新たな取組みを。

環境経済部長 今年度から新型コロナウイルスによる行動制限がなくなったため、自治会等の活動状況を見極め、町内清掃と既存の健康づくりに関する

イベントを組合せることについてはそれぞれの目的や組織

が異なることから、今後庁内関係部署と協議していく。

市政に対する個人質問

質問項目のみ3項目以内を掲載しています。



無所属フォーラム
海津 いな 議員

●広島・長崎平和学習の継続と中学生の派遣数増加を。

●関東大震災時に我孫子で起きた事件に対して市の認識は。
●文化財保護法に規定の「名勝」の選定についての考えは。



蒼新会
西川 佳克 議員

●今年から実施の民間事業者プール開放事業の利用状況は。

●バリアフリートイレ内の清掃道具設置の問題改善を。
●全国放送に向けての夏期巡回ラジオ体操会を我孫子市で。



公明党
山下 佳代 議員

●暑さからの避難場所クーリングシェルター設置について。

●誰もが投票しやすい環境づくりと選挙支援カード導入を。
●育児の孤立化を防ぐために子ども誰でも通園制度実施を。



あびこ未来
早川 真 議員

●地域猫対策ガイドラインの普及・啓発で市民の理解を。

●高齢者の見守り支援とペットの置き去り防止策の連携を。
●犬・猫と暮らせるアニマルセラピー付介護施設の設置を。



内田 美恵子 議員

●DXの推進による稟議やおくやみコーナー、免許返納の

優遇制度の手続きの見直しを。
●地球温暖化対策について。
●地域に最適な旅客運送サービスの継続を。



日本共産党
野村 貞夫 議員

●一日も早く安全・安心な通学路の実現を。

●東我孫子駅のバリアフリー化で利用者にやさしい駅に。
●国民健康保険税の子どもの均等割を無くし、負担軽減を。

特別委員会を設置

予算審査特別委員会

令和5年度一般会計補正予算(第3号)を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の8人です。

◎松島 洋 ○佐々木豊治

日暮俊一 高木宏樹

山下佳代 飯塚 誠

岩井 康 久野晋作

◎委員長 ○副委員長

補正予算(第3号)は、既定の歳入歳出予算の総額に6億7700万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ447億5900万円とするものです。歳出の主な事業は、行政サービスセンター管理事務費、社会福祉施設整備促進事業、旧井上家住宅の保存と活用などです。

決算審査特別委員会

令和4年度決算案件(一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道事業会計、水道事業会計)を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の8人です。

◎茅野 理 ○海津いな

椎名幸雄 西垣一郎

江川克哉 坂巻宗男

野村貞夫 西川佳克

◎委員長 ○副委員長

委員会では、収支命令に符合しているか、収支は適法か、予算が所期の効果を上げたかなど、3日間、約14時間にわたり審査した結果、いずれの決算議案も可決・認定すべきものと決定しました。

今定例会で審査した請願・陳情

- ◆請願第 22 号 「学校給食費の完全無償化を求める意見書」の提出を求める請願 (賛成全員で採択)
- ◆請願第 23 号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」提出を求める請願 (賛成全員で採択)
- ◆請願第 24 号 「国における 2024 年度教育予算拡充に関する意見書」提出を求める請願 (賛成全員で採択)
- ◆陳情第 19 号 【継】市営根古屋団地(障害者、子育て者、高齢者)の安心安全な入居生活を求める陳情 (賛成なしで不採択)
- ◆陳情第 21 号 「マンション管理計画認定制度の早期導入」に関する陳情書 (賛成全員で採択)
- ◆陳情第 22 号 天王台 4 丁目 1 2 番 1 号マンション建設について、事業主、設計会社への指導を求める陳情 (賛成少数で不採択)

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

【要旨】 義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかんにかかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

地方財政においても厳しさが増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、国においては、21 世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう政府に求める。

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

国における 2024 年度教育予算拡充に関する意見書

【要旨】 一人ひとりの個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成をめざしていく必要がある。そのためのさまざまな教育施策の展開には、財政状況の厳しい現状をみれば、国からの財政的な支援等の協力が不可欠である。充実した教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要がある。

そこで、以下の項目を中心に、予算の充実を政府に求める。

1. 災害からの教育復興に関わる予算の拡充を十分にはかること
2. 少人数学級や小学校高学年専科を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること
3. 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること
4. 現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業に関わる予算をさらに拡充すること
5. 子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること
6. 安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境の整備にむけ、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること
7. Society 5.0 にむけて、デジタル時代にふさわしい質の高い教育を実現するため、GIGA スクール構想を推進し、学校現場におけるさまざまな課題に対応できる環境を整えること

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

議案

- * 第 1 号 学校給食費の完全無償化を求める意見書 (賛成全員で可決)
- * 第 2 号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 (賛成全員で可決)
- * 第 3 号 国における 2024 年度教育予算拡充に関する意見書 (賛成全員で可決)

※可決した意見書の要旨及び提出先は、次のとおりです。
(意見書の全文は市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。)

学校給食費の完全無償化を求める意見書

【要旨】 家庭が負担している教育費は、教材費や制服、体操着、学用品、給食費、修学旅行積立金など、とても多額である。食料品や光熱費など異常な物価高騰の中、年間 4～5 万円の給食費は子育て世代にとって大きな負担となっている。

少子化対策として、保護者の負担を軽減するための学校給食費の無償化を進める動きが全国に広がっている。

文部科学省の調査によると、全国で 8 割を超える自治体が学校給食の保護者負担を軽減している。また、東京都内や千葉県内の各自治体でも、完全無償化にふみだす自治体は増えている。

我孫子市でも平成 30 年度より、第 3 子以降の給食費無償化を実施し、令和 5 年度より「学校給食費支援金」として、第 1 子、第 2 子に月額 1,000 円の補助を実施している。

財政力が十分でなく無償化の実施が困難な自治体も多い中で、義務教育の家庭負担で自治体間格差が生じることは問題である。

未来を担う子どもたちに安心・安全で豊かな学校給食が、国の財政負担により、早期に無償で提供されることを政府に求める。

【提出先】 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

次回定例会のお知らせ

市議会議員改選後の初議会となる定例会は、12月6日(水)に招集される予定です。会期日程は、12月5日(火)から市ホームページ内の市議会のページなどでお知らせします。

令和5年第3回定例会(9月議会)◆採決結果一覧(賛否が分かれたもの)◆

会派名	清風会							公明党				フォーラム			あびこ未来		共産党		革新会		無党派		賛成	反対																						
	松島	茅野	椎名	日暮	甲斐	西垣	高木	澤田	木村	戸田	江川	山下	豊島	佐々木	海津	坂巻	早川	飯塚	岩井	野村	久野	西川			内田	芹澤																				
※フォーラム=無所属フォーラム ※共産党=日本共産党 ※無党派=会派に所属していない議員	洋	理	幸雄	俊一	俊光	一郎	宏樹	敦士	得道	智恵子	克哉	佳代	庸市	豊治	いな	宗男	真誠	康	貞夫	晋作	佳克	美恵子	正子	9	14																					
番号	件名																						○=賛成 x=反対																							
陳22	天王台4丁目12番1号マンション建設について、事業主、設計会社への指導を求める陳情																						x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	x	○	○	○	○	○	○	○	x	9	14

※甲斐俊光議長は採決に加わっていません。